

ART 9 シリーズ

PROFESSIONAL ACTIVE
SPEAKERS





目次

1. 安全にお使いいただくために	3
2. 修理 / 保証 / サポートについて	5
3. 製品について	6
4. リアパネル	7
4. 接続について	8
5. 設置について	9
6. トラブルシューティング	11
7. 製品スペック	12



1. 安全にお使いいただくために

お使いになる方や周囲の方々への危害、財産への損害を防ぐため、下記の内容を守ってこの製品を安全にお使いください。
本書はいつでもご覧になれる場所に保存してください。

本書で使用する記号について



「必ず守ってください」という強制を表しています。



「絶対にしないでください」という禁止を表しています。



警告

この記号は取り扱いを誤ると死亡や重症、火災の原因になる可能性がある内容に付いています。



必ず実行

本書を全て読むこと

この製品を設置、使用する前に必ず本書を全てよく読み、本書の内容に従ってください。



禁止

水分をかけたり湿気にさらさないこと

この製品の上に花瓶や飲み物など、液体が入ったものを置かないでください。また、この製品を雨や霧にさらさないでください。感電や火災、故障の原因になります。



必ず実行

電源コードや接続ケーブルは安全に配置すること

電源コードをストーブの近くなど高温になる場所に設置しないでください。また踏みんだり物に挟んだり、無理な配線を行うと、電源コードが損傷して火災の原因になる場合があります。また足など体の一部を引っ掛けるような場所に配置しないでください。負傷の原因になる場合があります。



禁止

本体を落下しないこと

本体の故障はもちろん、周囲の方が負傷する原因になります。



必ず実行

異臭や異常を感じたら修理を依頼すること

正常に機能しない、電源コードやプラグに異常がある等の場合は、修理をお申し付けください。



必ず実行

専用電源コードは仕様に適合した電源に接続すること

適合しない電源に接続すると、本体の故障、火災や感電の原因になる場合があります。



禁止

大音量で使用しないこと

この製品をアンプやスピーカーなど他の機器と組み合わせて、大音量を再生しないでください。一時的または恒常的な難聴や、スピーカーなど接続している機器が故障する原因になる場合があります。



必ず実行

確実に接地すること（アース）

適合しない電源に接続すると、本体の故障、火災や感電の原因になる場合があります。



必ず実行

移動するときはケーブルを全て抜くこと

電源コードや接続ケーブルを接続したまま本体を移動しないでください。ケーブルを痛めたり、周囲の方が転倒する原因になります。



禁止

本体内部に液体や物をいれないこと

火災や本体故障の原因になる場合があります。この場合は修理をご依頼ください。



禁止

改造を行わないこと

決して製品内部を開いたり、ユニットパネルを動かしたり、その他マニュアルに記載されていない調整を行わないでください。これらの行為は感電やその他災害に繋がる可能性があります。また、あなたの製品にも損害を与える可能性があります。製品内部を開くと、保証対象外となりますのでご注意ください。



禁止

電源コードを濡れた手でさわらないこと

感電の原因となる場合があります。



必ず実行

長時間使用しない時や落雷の危険があるときは電源プラグを抜くこと

火災や感電、故障の原因になる場合があります。



必ず実行

電源コードは必ずこの製品に付属のものを使うこと

適合しないものを使用すると通電中に電源コードが加熱し、火災の原因になる場合があります。



警告

この記号は取り扱いを誤ると死亡や重症、火災の原因になる可能性がある内容に付いています。



必ず実行

スピーカースタンドは安全な場所で、規格に適合するものを使用すること

この製品をスピーカースタンドに取り付けて使用する場合は、安定した場所に設置してください。使用するスピーカースタンドの耐荷重、取り付け方法等の仕様を守ってお使いください。使用方法を誤るとスピーカーが転倒し、近くにいる方が死亡または負傷する原因となる場合があります。



禁止

本体の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないこと

ガスが滞留して引火による火災などの原因になります。



禁止

スピーカーを吊り下げるときにハンドルを利用しないこと

製品が落下して、近くにいる方が死亡または負傷する原因になる場合があります。スピーカーを設置する場合は必ず本体内蔵のリギングポイントをお使いください。



必ず実行

他の機器と接続するときはこの製品の電源を切っておくこと

接続時に大音量のノイズを発生し、聴覚異常やスピーカー破損の原因になる場合があります。



必ず実行

電源ソケットに手が届くよう設置すること

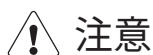
この製品の背面には電源を遮断する電源スイッチが付いています。この電源ソケットに簡単に手が届くよう設置してください。



必ず実行

本体を高い場所や頭上に設置する場合は専門の技術者に工事を依頼すること

足場が不安定な高所作業、人の頭上への設置は、死亡や負傷、製品の損傷などの危険が伴います。専門の設備工事業者にご依頼ください。



注意

この記号は取り扱いを誤ると負傷、機器の損傷や物的損害の原因になる可能性がある内容に付いています。



必ず実行

本体は安定した場所に設置すること

本体を不安定な場所に設置すると、落下などによる故障の原因になります。



禁止

ボタンやスイッチ、入出力端子に無理な力を加えないこと

本体の故障やお使いになる方が怪我をする原因になります。



必ず実行

スピーカーは定格範囲内で使用すること

定格範囲を超えるレベルや周波数を入力すると、スピーカーが故障する場合があります。特に歪にはご注意ください。



禁止

高温になる場所に設置しないこと

直射日光が当たる場所、熱を発するものの近くに置かないでください。製品の上やろうそくなど裸火を置かないでください。



禁止

裸火を近づけたり熱源の近くに設置しないこと

この製品に直射日光を当てたり、ストーブなど熱源になるものの近くに置かないでください。本体が故障する原因になります。



禁止

テレビ、ラジオ、携帯電話の近くで使用しないこと

この製品またはテレビやラジオなどに雑音が入る場合があります。



禁止

この製品に付属している電源コードをほかの電気用品に使用しないこと

この製品に付属している電源コードはこの製品専用のものです。ほかの電気用品には絶対に使用しないでください。



2. 修理 / 保証 / サポートについて

修理について

日本国内仕様の RCF 製品の修理は、音響特機株式会社または提携サービスセンターで行っています。RCF 製品の修理やメンテナンスが必要な場合は、次の手順に従ってください。

- 弊社ホームページ（www.otk.co.jp）の「修理依頼」より「REPAIR カード」をダウンロードしてください。「REPAIR カード」に必要事項をご記入の上、FAX（03-5534-6783）もしくはメール（repair@otk.co.jp）でお送りください。折り返し修理受付番号と製品送付先のサービスセンターが記載された修理受付表を FAX もしくはメールにて返送致します。修理受付番号はサービスセンターへ送付される前に必ず取得してください。
- オーナーズマニュアルと電源コードは同梱しないでください。修理には必要ありません。
- 本体を梱包材とともに製品パッケージに入れて、サービスセンターへ送付してください。当社では輸送上のダメージを保証することができません。
- 修理受付番号が記載された修理受付表のコピーを必ず同梱してください。また送り状の通信欄にも、修理受付番号と商品名、製造番号を記載してください。修理受付番号のない修理品は受付できません。
- 修理状況によっては見積もり金額が変動する場合があります。
- 修理をキャンセルした場合、キャンセル料が発生する場合があります。予めご了承ください。

保証

本機の保証期間はご購入日より 1 年です。

保証期間内に正常な使用状態で本体に不具合が生じた場合、正規のサービス担当者が無償で修理を行います。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。

- お買い上げ後の輸送 / 移動 / 落下などによる故障および損傷
- ご使用上の誤りおよび弊社の認可していない修理や改造による故障および損傷
- 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害などの天変地異、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷
- 本機に接続している機器及び消耗品に起因する故障および損傷
- 正常な状態でのご使用中でも、自然消耗、摩耗、劣化によって故障あるいは損傷が生じた場合
- 日本国外でご使用中の故障、損害

サポート

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは以下の通りです。

音響特機 RCF カスタマーサポート

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1 CSS ビルディング 5F

TEL: 03-3639-7800

FAX: 03-3639-7801

故障 / 修理や保守についてのお問い合わせは以下の通りです。

音響特機サービスセンター

〒136-0083 東京都江東区若洲 2-6-6 千住倉庫 1 階 B 棟

株式会社日本システムサービス内

FAX: 03-5534-6783

Email: repair@otk.co.jp

営業日：月曜日～金曜日 9：00～17：30

休業日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季

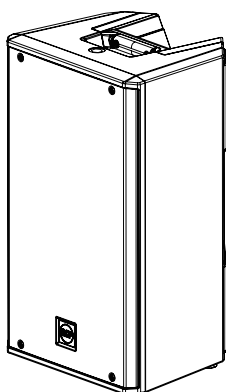
3. 製品について

ART 9 シリーズ

ART 9 シリーズは、圧倒的なパワーと技術革新を掛け合わせ、優れた明瞭度と迫力のある音圧を持ったサウンドをお届けします。

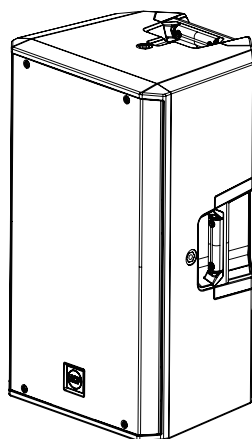
音楽再生を念頭において設計された ART 9 は、ART シリーズの進化形であり、プロフェッショナルオーディオの革命児と言えます。プレミアムな機能が詰め込まれており、ツアリングにはもちろんのこと、固定設備機器としてもふさわしい一品です。今回新たに高出力化を実現した 2100W の電気音響設計は、めざましい音圧レベルを備え、屋外や長距離といった環境でも申し分のないパフォーマンスを発揮します。

専用に設計されたトランスデューサー、一歩先を行く DSP 処理、そして新技術の True Resistive Waveguide。これらの組み合わせによって、リスニングエリア内のどこにいても、一貫してクリアな音と信頼性をお届けします。ボーカル再生時の明瞭度も進化しており、低音から超高音まで、最大級の聞き取りやすさを提供します。RCF が独自開発した FiRPHASE と Bass Motion Control のアルゴリズムを各モデルに合わせてチューニングし実装させています。オーディエンスは音のすべてのニュアンス、そして太く響く低音を体感できるはずです。



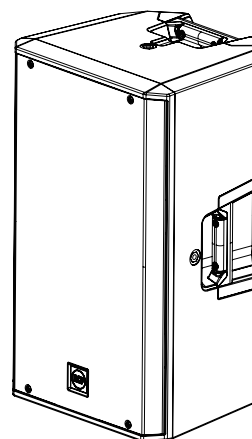
ART 910-A

2100W
10" ウーファー - 2.5" v.c.
1.75" コンプレッションドライバー
15.8 kg



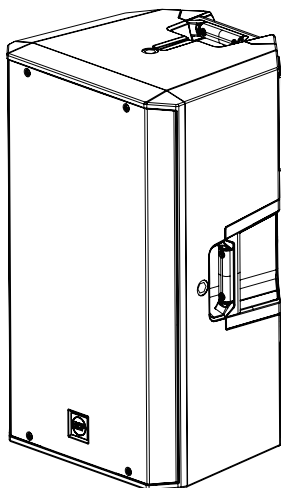
ART 912-A

2100W
12" ウーファー - 2.5" v.c.
1.75" コンプレッションドライバー
19 kg



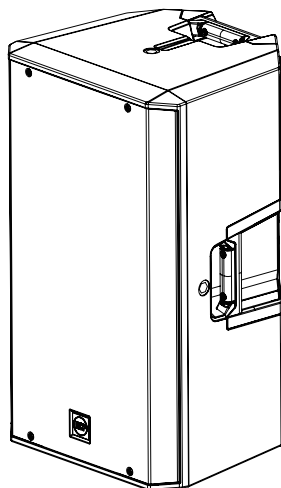
ART 932-A

2100W
12" ウーファー - 2.5" v.c.
3.0" コンプレッションドライバー
18.8 kg



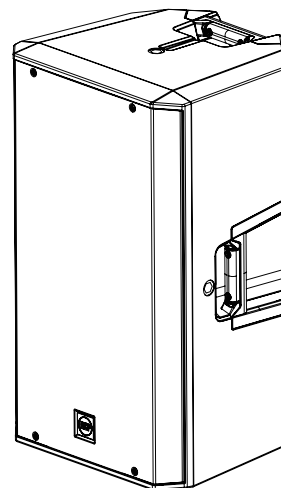
ART 915-A

2100W
15" ウーファー - 2.5" v.c.
1.75" コンプレッションドライバー
22 kg



ART 935-A

2100W
15" ウーファー - 3.0" v.c.
3.0" コンプレッションドライバー
24.2 kg



ART 945-A

2100W
15" ネオジムウーファー - 3.5" v.c.
4.0" コンプレッションドライバー
22.1 kg

4. リアパネル

1. PRESETS セレクター

このボタンでプリセットを設定します。プリセットは3種類あります。ボタンを押すとプリセット LED が光り、選択されているプリセットを表示します。

LINEAR  LINEAR - すべての用途に使える汎用プリセットです。

BOOST  BOOST - 「ラウドネス」を加える EQ がかけられます。低いボリュームレベルで BGM を再生する時のみ、使用することをお勧めします。

STAGE  STAGE - ステージモニターとして使用する場合の推奨プリセットです。

2. プリセット LED

選択中のプリセットを表示します。

3. XLR メス / フォンコンボ入力端子

XLR オス端子または標準フォン端子を接続できるバランス端子です。

4. XLR オス出力端子

デジチェーンで接続するスピーカーに、ループスルー信号を出力する端子です。

5. OVERLOAD/SIGNAL LED

 SIGNAL SIGNAL - メインのコンボ端子に信号が入力されているとき、この LED が緑に点灯します。

 OVERLOAD OVERLOAD - 入力信号がオーバーロードしているとき、この LED が点灯します。たまに点滅する程度なら問題ありませんが、常に点滅していたり、継続的に点灯しているような場合には、入力レベルを下げてください。なおアンプにはリミッター回路が埋め込まれており、入力のクリッピングやトランスデューサーのオーバードライビングを防ぐように設計されています。

6. VOLUME ノブ

マスターボリュームの調整ができます。

7. メイン電源スイッチ

このスイッチで AC 電源の ON/OFF を切り替えます。

8. ヒューズキャリア

メインのヒューズ保護カバーです。

9. 標準 3 ピン IEC ソケット

電源と接続してください。

10. PowerCON 入力端子

PowerCON TRUE1 と接続します。(ART945-A のみ)

本体 PowerCON タイプの電源を使用する際は、先に本体側に装着してから電源を入れてください。電源を入れたままでの PowerCON の抜き差しは故障の原因になることがあります。

11. PowerCON 出力端子

もう一台のスピーカーに AC 電源を送ります。(ART945-A のみ)

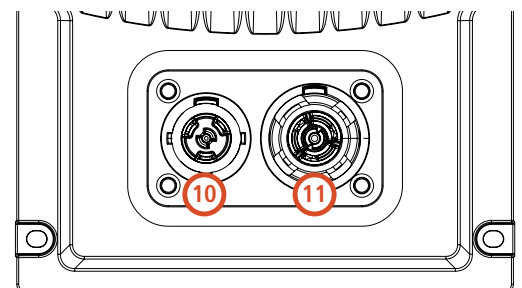
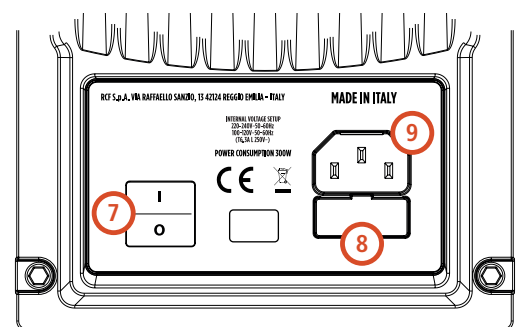
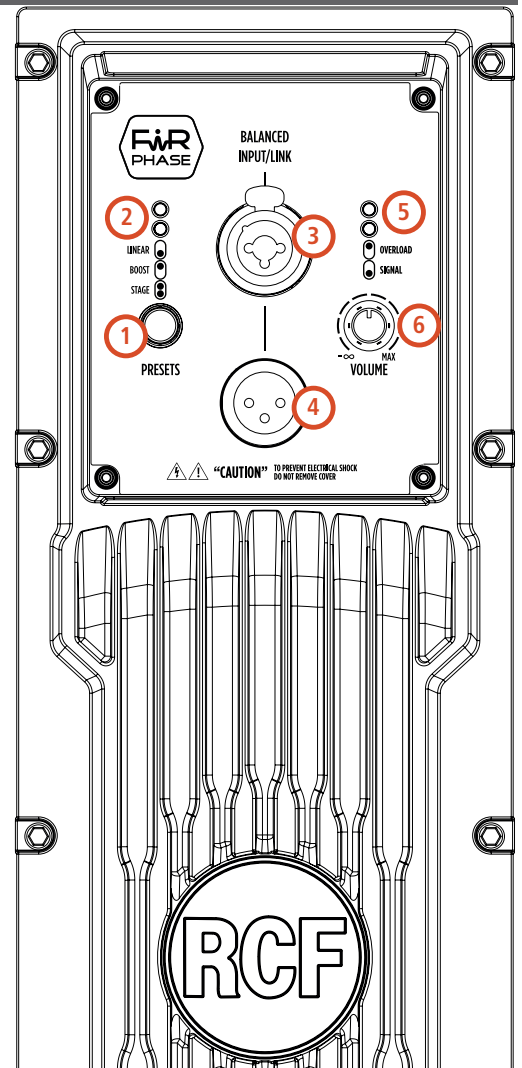
Power link: 100-120V~ max 1600W | 200-240V~MAX 3300W

注意！警告！ 感電などの恐れがあるため、スピーカーの接続は資格を有し、ノウハウや専門的な知識のある技術者のみが行ってください。

感電を避けるため、アンプの電源が入った状態でスピーカーに接続しないでください。

システムを立ち上げる前に、必ずすべての接続を確認し、回路のショートをさせないように気をつけてください。

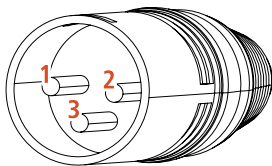
システムは電気システムの法律や制限に沿うように設備設計し、設置してください。



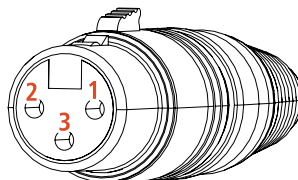
4. 接続について

接続端子は AES の標準仕様に沿った形で配線されたもの以外使用できません。

XLRオス端子
バランス配線

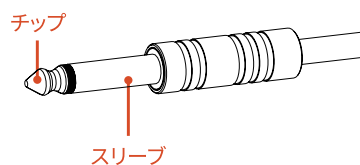


XLRメス端子
バランス配線

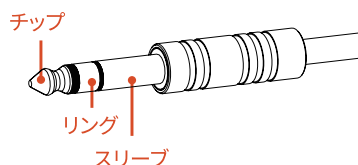


PIN 1 = グラウンド (SHEILD)
PIN 2 = ホット (+)
PIN 3 = コールド (-)

TRSフォン端子
アンバランス・モノラル配線



TRSフォン端子
バランス・モノラル配線



スリーブ = グラウンド (SHEILD)
チップ = ホット (+)
リング = コールド (-)

スピーカーの配線をする前に

リアパネルにすべての操作部・信号・電源入力端子が配置されています。まずはリアパネルにある電圧レベルを確認しましょう。ラベルに正しい電圧が表示されています（115V または 230V）。表示電圧に誤りがあったり、ラベルが見当たらないといった場合には、スピーカーの配線をする前に必ず弊社サポート宛てにご連絡ください。この確認によって製品へのダメージを防げます。

スピーカーの電源を入れる前に

上記の確認が終わったら、電源ケーブルと信号ケーブルを接続してください。電源を入れる前に、必ずボリュームが最小になっているか（ミキサーも出力も同様）確認してください。必ずスピーカーの電源を入れる前にミキサーの電源を入れてください。これによりスピーカーの損傷や、電源を入れる際に発生するノイズを回避できます。スピーカーに関しては、全てのシステムの最後に電源を入れ、最初に電源を切ると覚えておくとい良いでしょう。それでは電源を入れ、ボリュームを調整しましょう。

保護回路

ART シリーズには保護回路が取り付けられています。回路は音声信号に対して非常に穏やかに作用し、レベルのコントロールやディストーションを許容範囲内に抑えます。

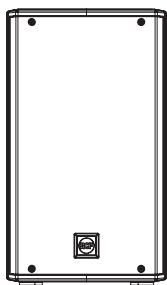
電圧設定

日本仕様：100-120 Volt, 60 Hz (FUSE VALUE T6.3 A L 250V)

5. 設置について

フロア設置

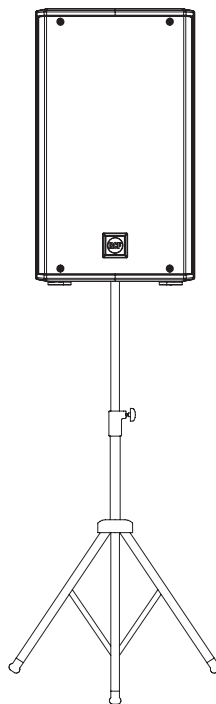
ART9 スピーカーを設置する方法はいくつかあります。フロアにメイン PA/ ステージモニターとして設置することも、ポールを取り付けてスピーカースタンドと一緒に設置することも、サブウーファーの上に取り付けることも可能です。



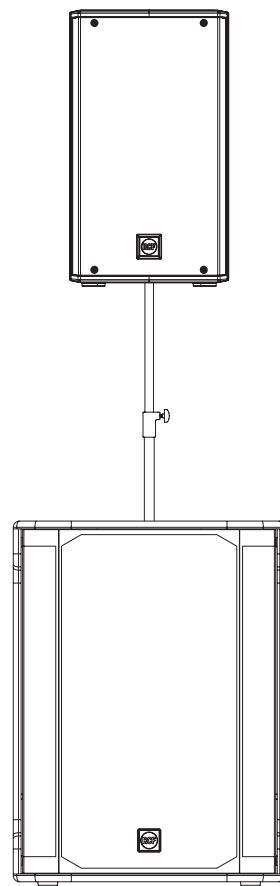
フロア / ステージ



ステージモニター



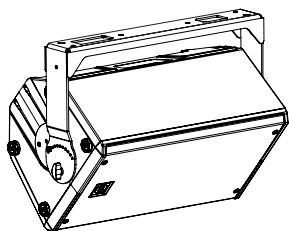
ポールマウント



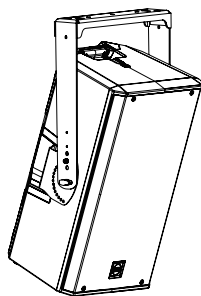
サブウーファーマウント

壁面 / 天井への設置

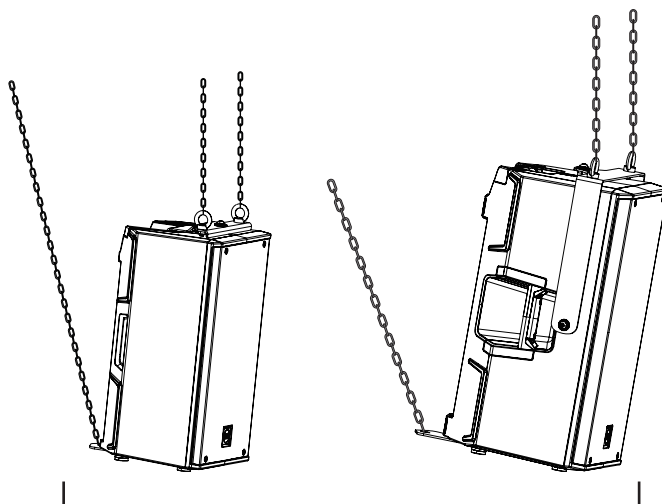
ART9 スピーカーは専用のアクセサリー（ART 9XX H-BR、ART 9XX V-BR、ART 9XX FL-BR）を使い、天井への設置や吊り下げ設置が可能です。



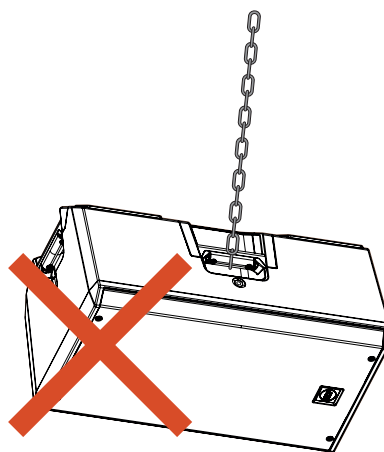
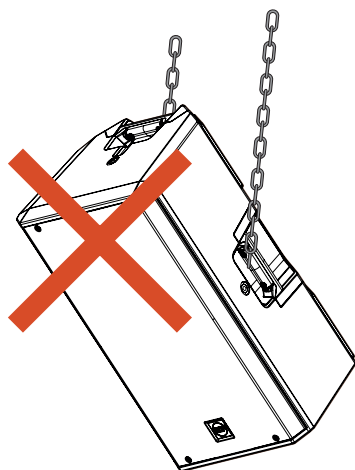
ART 9XX H-BR



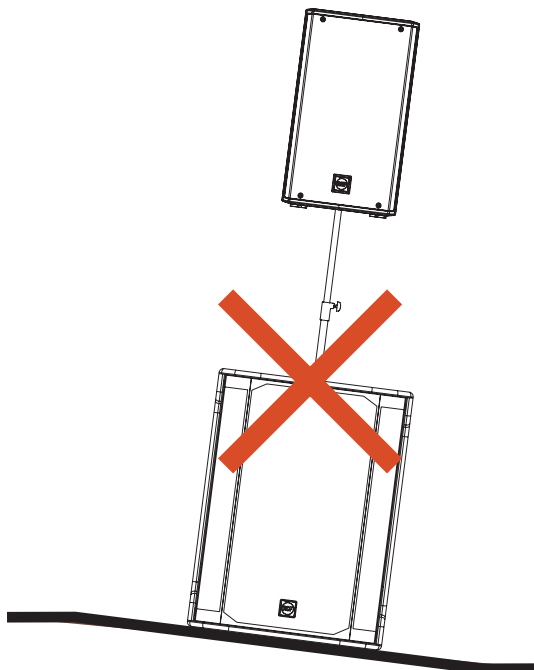
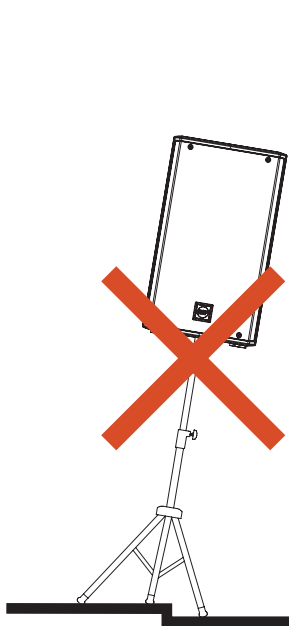
ART 9XX V-BR



ART 9XX FL-BR



注意！スピーカーハンドルを使っでの吊り下げ設置は絶対にやめてください。ハンドルは運搬時にのみ使用してください。



注意！本製品をサブウーファー用ポールマウントと組み合わせて使用する場合、人や物体への危険・損傷を回避するため、システムを設置する前に、付属品や機器構成を確認してください。またいかなる場合でも、スピーカーを固定するサブウーファーは、水平な床面に傾斜なく設置されていることを確認してください。

注意！スピーカースタンドとポールを使用しての設置は必ず資格を持った技術者や経験豊富でプロフェッショナルシステム設置の訓練を受けた人のみが行ってください。またいかなる場合でも、システムの安全性を保障し、人や物体への危険・損傷を回避するように責任をもって設置を行ってください。

6. トラブルシューティング

スピーカーの電源が入らない

スイッチがオンになっていて、AC 電源に接続されているかを確認してください。

スピーカーが AC 電源に接続されているのに電源が入らない

電源ケーブルに損傷がないか、また正しく接続されているかを確認してください。

スピーカーの電源は入っているが音が出ない

音源が正しく音を出力しているか、また信号ケーブルに損傷がないかを確認してください。

音に歪みがあり、OVERLOAD の LED がしばしば点滅する

ミキサーの出力レベルを下げてください。

音のボリュームが非常に低く、ヒスノイズが聞こえる

音源のゲインまたはミキサーの出力レベルが低すぎないかを確認してください。

ゲインとボリュームを正しく設定してもノイズが聞こえる

音源の音質が悪い、またはノイズが多い可能性があります。確認してください。

ハムノイズやバズノイズが発生する

電源の接地を確認し、全ての機器がミキサーの入力に接続されていることを確認してください。

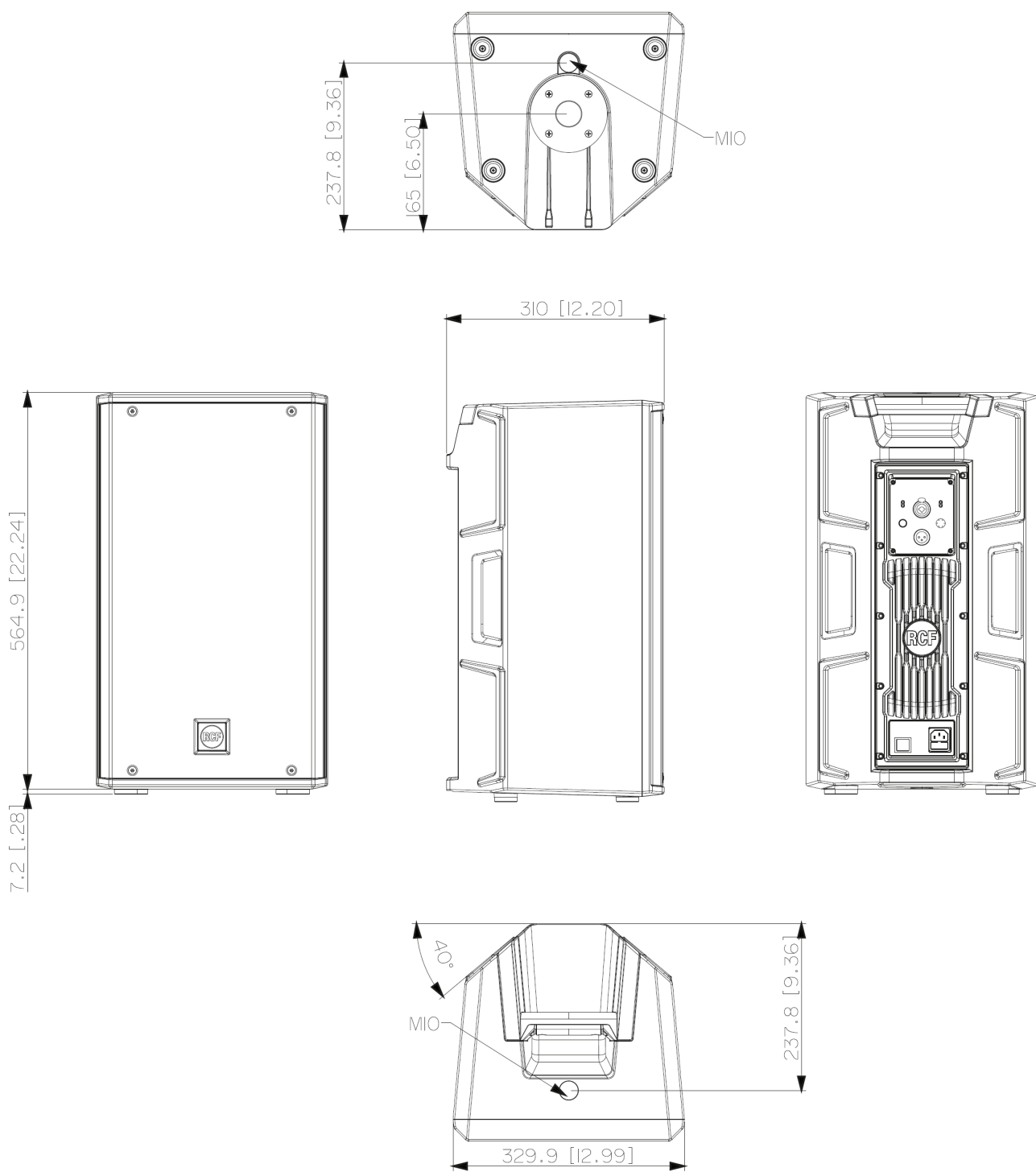
警告！感電のリスクを低減するため、機器は分解しないでください。

7. 製品仕様

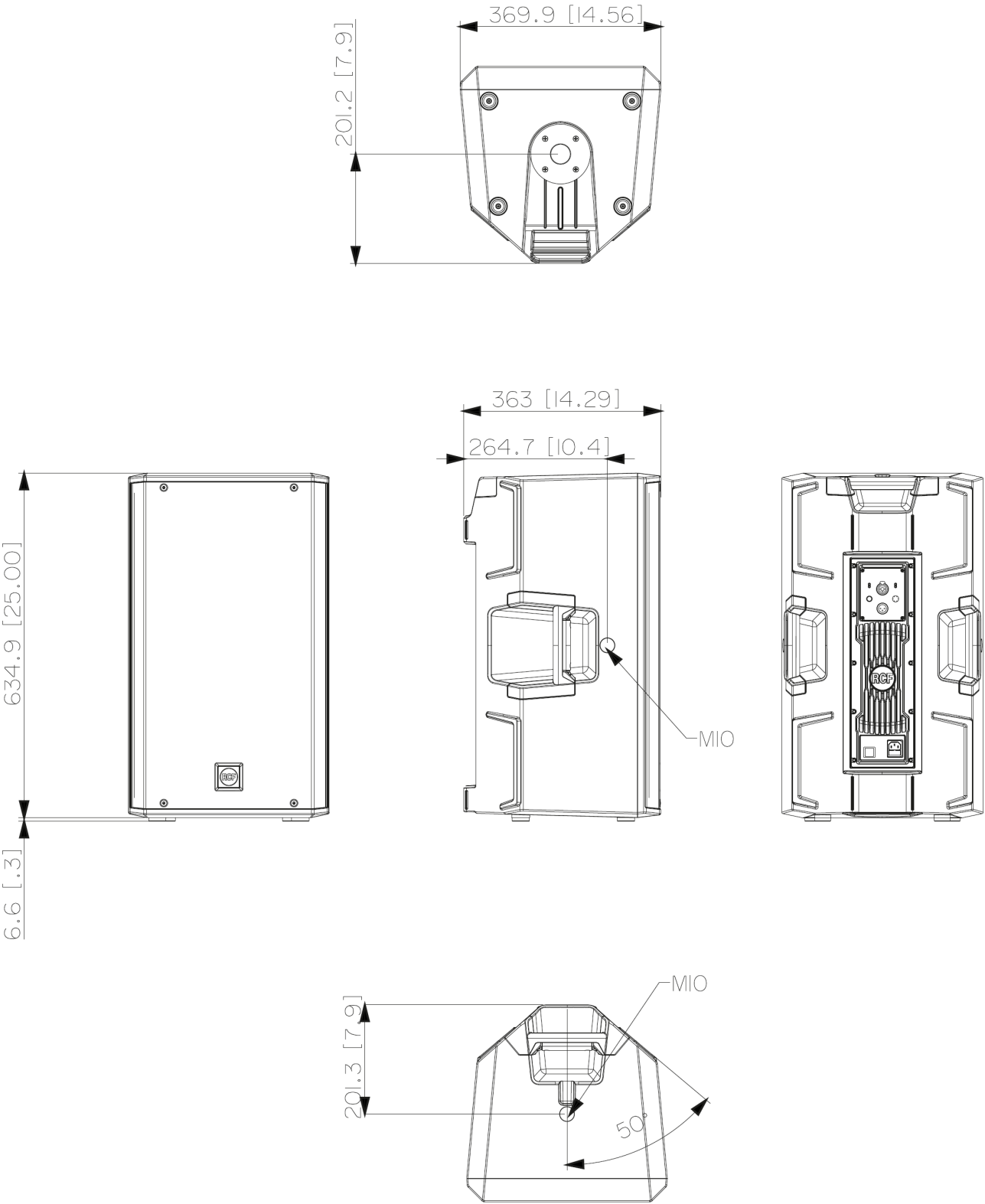
	ART910-A	ART912-A	ART932-A
音響スペック			
周波数特性	50 Hz - 20 kHz	50 Hz - 20 kHz	50 Hz - 20 kHz
最大出力音圧	130 dB	132 dB	111 dB
水平指向角	100°		
垂直指向角	60°		
トランスデューサー			
コンプレッションドライバー	1.0” , 1.75” v.c		1.4” neo, 3.0” v.c
ウーファー	10” , 2.5” v.c	12” , 2.5” v.c	
入出力			
入力信号	バランス / アンバランス		
入力端子	XLR / フォン		
出力端子	XLR		
入力感度	-2 dBu / +4 dBu		
パワーアンプ			
トータル出力パワー	2100W Peak, 1050W RMS		
高域	700W Peak, 350W RMS		
低域	1400W Peak, 700W RMS		
プロセッサー			
クロスオーバー周波数	1800 Hz		700 Hz
保護	熱保護 , RMS リミッター		
リミッター	ソフトリミッター		
コントロール	Linear, Boost, Stage, Volume		
物理仕様			
キャビネット材質	ポリプロピレン複合材		
ハードウェア	M10 × 2 (天面 × 1, 底面 × 1)	M10 × 3 (天面 × 1, 側面 × 2)	
ハンドル	天面 × 1	天面 × 1, 側面 × 2	
グリル	スチール製		
カラー	黒		
寸法 (H × W × D)	572 × 330 × 310 mm	642 × 370 × 363 mm	642 × 370 × 363 mm
質量	15.8 kg	19 kg	18.8 kg
梱包時寸法 (H × W × D)	616 × 370 × 390 mm	685 × 430 × 423 mm	685 × 430 × 423 mm
梱包時質量	17.5 kg	21.2 kg	21 kg

	ART915-A	ART935-A	ART945-A
音響スペック			
周波数特性	45 Hz - 20 kHz		
最大出力音圧	131 dB	133 dB	135 dB
水平指向角	100°		
垂直指向角	60°		
トランスデューサー			
コンプレッションドライバー	1.0” , 1.75” v.c	1.4” neo, 3.0” v.c	1.4” neo, 4.0” v.c
ウーファー	15” , 2.5” v.c	15” , 3.0” v.c	15” , 3.5” v.c
入出力			
入力信号	バランス / アンバランス		
入力端子	XLR / フォン		
出力端子	XLR		
入力感度	-2 dBu / +4 dBu		
パワーアンプ			
トータル出力パワー	2100W Peak, 1050W RMS		
高域	700W Peak, 350W RMS		
低域	1400W Peak, 700W RMS		
プロセッサー			
クロスオーバー周波数	1800 Hz	700 Hz	800 Hz
保護	熱保護 , RMS リミッター		
リミッター	ソフトリミッター		
コントロール	Linear, Boost, Stage, Volume		
物理仕様			
キャビネット材質	ポリプロピレン複合材		
ハードウェア	M10 × 3 (天面 × 1, 側面 × 2)		
ハンドル	天面 × 1, 側面 × 2		
グリル	スチール製		
カラー	黒		
寸法 (H × W × D)	717 × 415 × 410 mm	717 × 415 × 410 mm	717 × 415 × 410 mm
質量	22 kg	24.2 kg	22.4 kg
梱包時寸法 (H × W × D)	760 × 475 × 470 mm	760 × 475 × 470 mm	760 × 475 × 470 mm
梱包時質量	24.2 kg	26.4 kg	26.2 kg

ART910-A 寸法図



ART912-A/932-A 寸法図



ART915-A / ART935-A / ART945-A 寸法図

